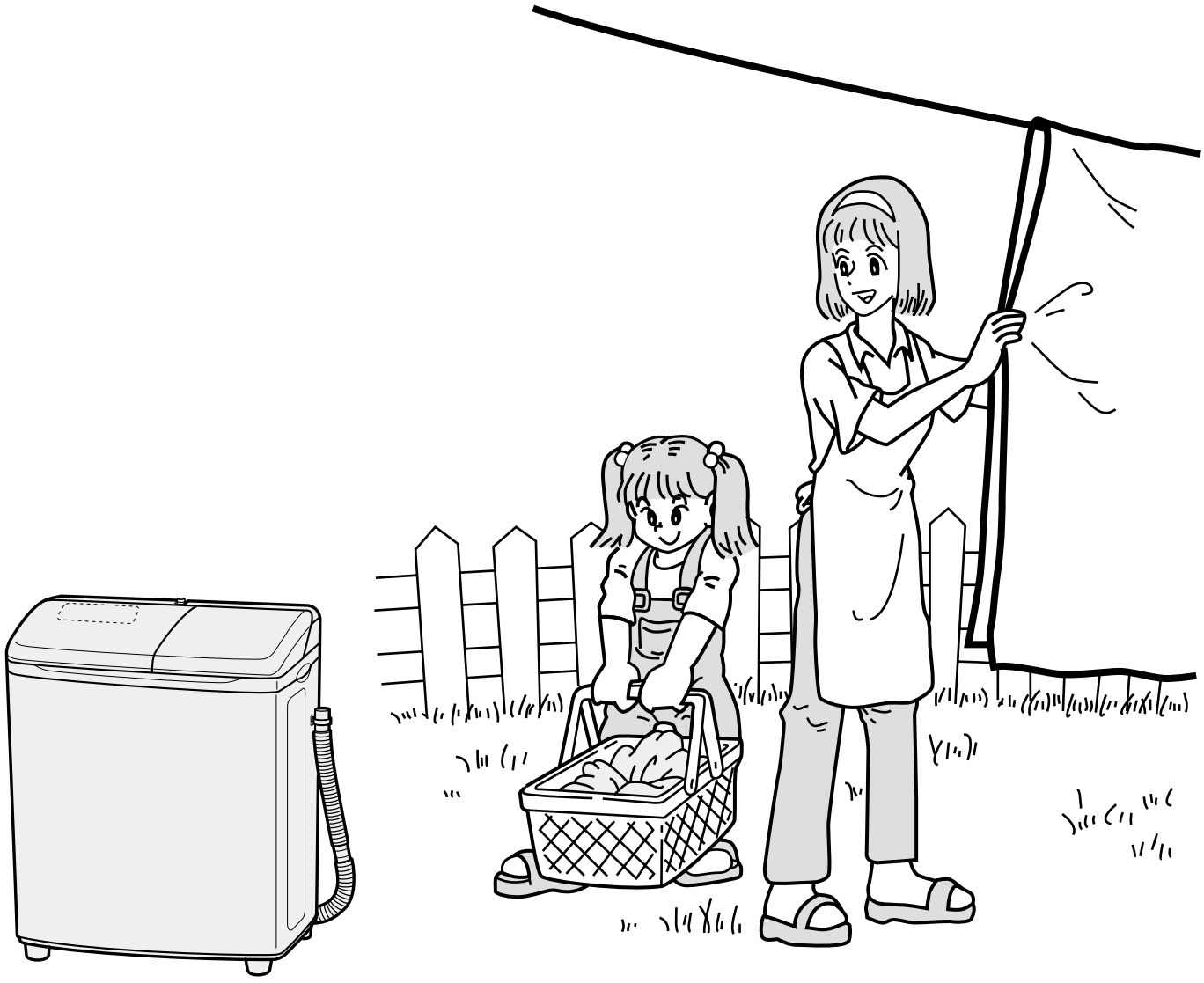
取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立 自動2槽式 電気洗濯機

PA-T45K5形
（ピーエー ティー ケイ）



すすぎまで、おまかせ

自動2槽式

50/60Hz共用

このたびは日立自動2槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」☞4～5をお読みいただき、正しくお使いください。

特長

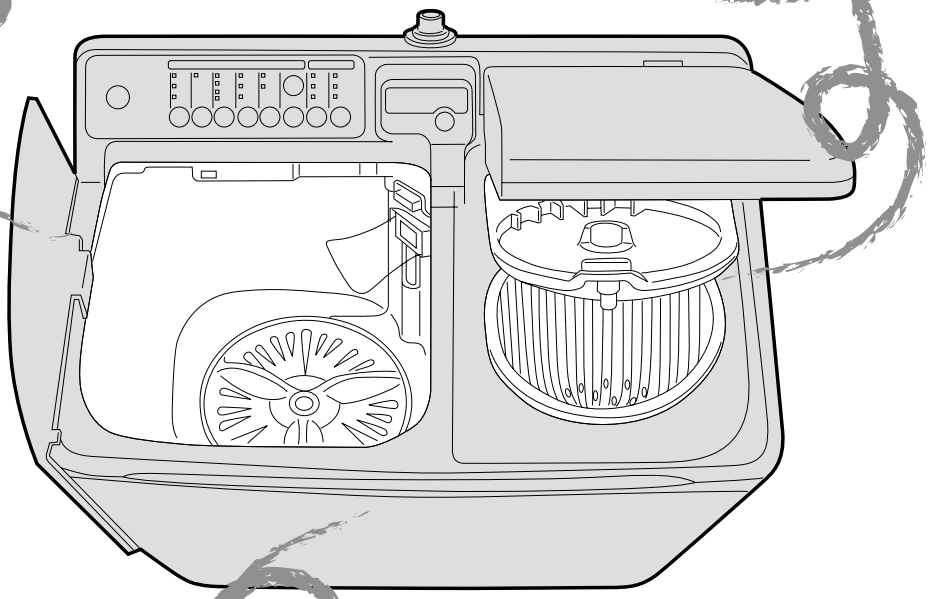
洗濯槽で「洗い」から「すすぎ」までを自動進行

「つけ置き」から「洗い」も自動進行

洗濯物を入れ、ボタンを押すだけ、あとはおまかせ。
自動的に給水し、「洗い」から「すすぎ」まで自動で進行します。

脱水槽で「すすぎ」から「脱水」までを自動進行

脱水と給水を繰り返す「脱水すすぎ」を行い、最後は自動的に「脱水」で終わります。



分け洗いに便利なペア進行

脱水槽ですすぎながら、洗濯槽で次の洗いが同時にできます。
時間、水、洗剤を節約します。

●脱水すすぎは、衣類の素材や種類によってはすすぎが不十分と感じられる場合があります。このような場合は、洗濯槽でのすすぎを行ってください。

もくじ

		ページ	
お洗濯の前に	安全上のご注意	4	お洗濯の前に
	使用上のご注意	6	
	各部のなまえ・付属品	7	
	操作パネルのはたらき	8	
いつものお洗濯	お洗濯のしかた①（おすすめ「標準サイクル」でのお洗濯）	10	いつものお洗濯
	お洗濯のしかた②（脱水すすぎ自動コース）	12	
いろいろなお洗濯	お好みでのお洗濯	14	いろいろなお洗濯
	洗濯の仕上がりを良くするポイント	16	
	いろいろなお洗濯のしかた ● 風呂の残り湯などを使うとき ● ソフト仕上剤を使うとき ● 石けん(天然油脂)を使うとき	17	
	いろいろなお洗濯のしかた ● つけ置き洗い ● 洗濯液を2度使うとき	18	
	いろいろなお洗濯のしかた ● ウール製品を洗うとき ● 毛布を洗うとき	19	
お手入れ・アフターサービス	お手入れのしかた	20	お手入れ・アフターサービス
	凍結の恐れのあるとき	21	
	給水量の確認のしかた	22	
	据え付け	23	
	修理を依頼される前に	27	
	別売り部品	28	
	保証とアフターサービス	29	
	仕　様	31	

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

- 「警告や注意を促す」内容のものです。
- してはいけない「禁止」内容のものです。
- 実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はふき取る
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない 〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
火災・発火の原因になります。

アース線は

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は

●洗剤を入れすぎない
洗剤は規定量を守ってご使用ください。泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●脱水槽が止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

●脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、使用を中止し、修理を依頼する
けがの原因になります。

本体の近くには

●引火物は洗濯槽、脱水槽に入れない、近づけない
（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物）
爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

●幼児に洗濯槽、脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯槽、脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。（修理は販売店などにご相談ください）

●付属品が包装されているビニール袋をかぶらない
窒息の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

―― 例えば ――
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●運転中は脱水キャップを正しく入れる
洗濯物が飛び出して、けがをする恐れがあります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●運転中の洗濯物には手を入れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

そのほか

●ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布で拭きとる
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

●排水口が掃除できるように設置する

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

使用上のご注意

■結露に注意
夏季など気温と水温の温度差が著しいときは洗濯槽の外側に露が付き、床面をぬらすことがあります。別売り部品の洗濯機用トレー(YT-2)をご使用ください。

■水圧が高い場合は水栓を絞る
●給水ホースが外れたり、注水口以外から水が漏れることがあります。

■靴などを洗ったり、脱水したりしない
●本体の故障や事故の原因になります。

■電源プラグをコンセントから抜き、洗濯機を移動し、下側を掃除する
●ほこりなどがモーターに入り込む恐れがあります。また、水漏れの点検にもなります。

■水はねが気になる場合はふたをする
●床をぬらすのを防ぐためです。

■使用後は電源プラグを抜く
●火災の原因になります。

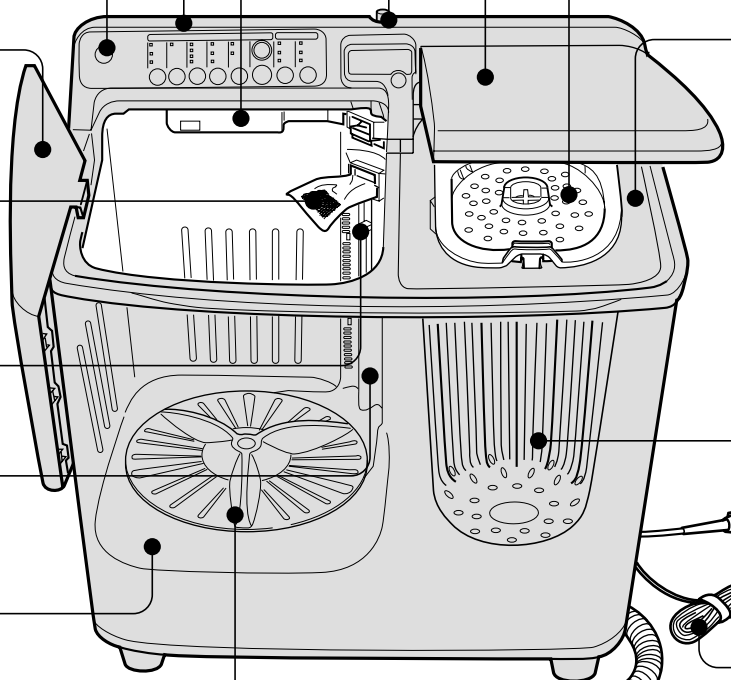
■漂白剤を使うとき
●漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。

■使用後は水栓を閉じる
●万一の水漏れを防ぐためです。

■シャープペンシルなど鋭利な物でボタンを押さない
●スイッチの破損や故障、誤動作の原因になります。

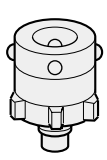
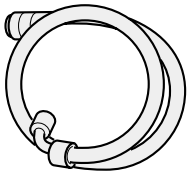
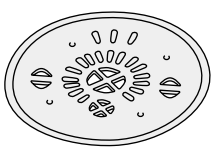
各部のなまえ・付属品

（☞のあとの数字は主な説明のあるページです）



注　水　口
操作パネル
電源スイッチ
洗濯槽ふた
左側にかけてください。
糸くずフィルター
☞20
水位切換
すすぎフィルター
☞20
洗　濯　槽
パルセータ
給　水　口
脱水槽ふた
内　ふ　た
脱水槽ハッチ
脱　水　槽
電源プラグ
アース線
☞23
排水ホース

付　属　品　次のものが入っているか確認してください。

ワンタッチつぎて（1個）	給水ホース（1本）	脱水キャップ（1個）	脚キャップ（2個）
			
☞25	☞26	☞11	☞23

操作パネルのはたらき

電源スイッチを「入」にして、「スタート／一時停止」ボタンを押すとランプが点灯している行程を自動運転します。
　　のボタンは、電源を入れたとき、一時停止したときのみに切り換えができます。

電源スイッチ

電源の「入/切」をするときに押します。

オートオフ機能

- 運転が終了して、電源スイッチを切らずに放置すると、15分後に電源は自動的に切れます。

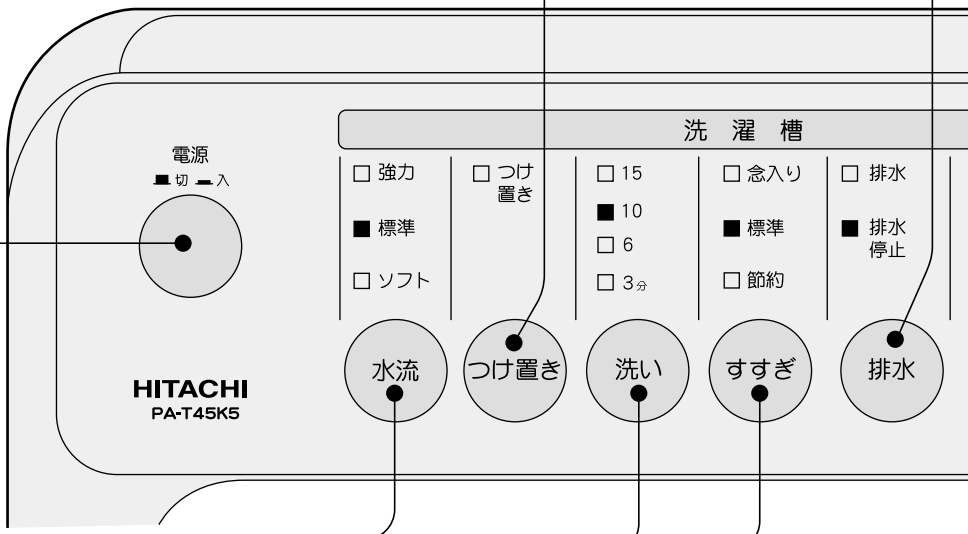
つけ置きボタン

つけ置き洗いをするときに押します。☞18

排水ボタン

排水の切り換えを行うときに押します。☞14

- 排水中に電源スイッチを切ると、排水状態のままになります。



水流ボタン

洗濯物の種類、汚れ具合に応じて水流を選ぶときに押します。

☞10 表1、14

洗いボタン

洗いの時間を選ぶときに押します。

☞10 表1、14

- 時間経過とともに、ランプの点灯が自動的に移動します。

すすぎボタン

洗濯槽でのすすぎのコースを選ぶときに押します。

☞14

■水流ボタンについて

水流と洗い時間、すすぎは連動しており、次のようにセットされます。

水流	洗い時間	すすぎ
強　力	15分	標準
標　準	10分	標準
ソフト	3分	節約

ご注意

- 運転開始後は、水流を切り換えても洗い時間、すすぎは変わりません。変えたいときは、一時停止させてから「洗い」「すすぎ」ボタンを押してください。

■すすぎの内容と時間の目安

「念入り」、「標準」は3回すすぎ、「節約」は2回すすぎます。

コース	1回目	2回目	3回目	時　間
念入り	注水すすぎ 2分	注水すすぎ 3分	注水すすぎ 5(7)分	約20分
標準	ためすすぎ 2分	ためすすぎ 2分	注水すすぎ 5(7)分	約19分
節約	ためすすぎ 2分	注水すすぎ 5分	——	約14分

(　)内は水道水圧0.1MPa(1kgf／㎠)以下の場合

- 最終の注水すすぎ時、水流は1分間運転後ソフト水流に切り換わります。運転終了前1分間は注水が止まります。

サイクル取消ボタン

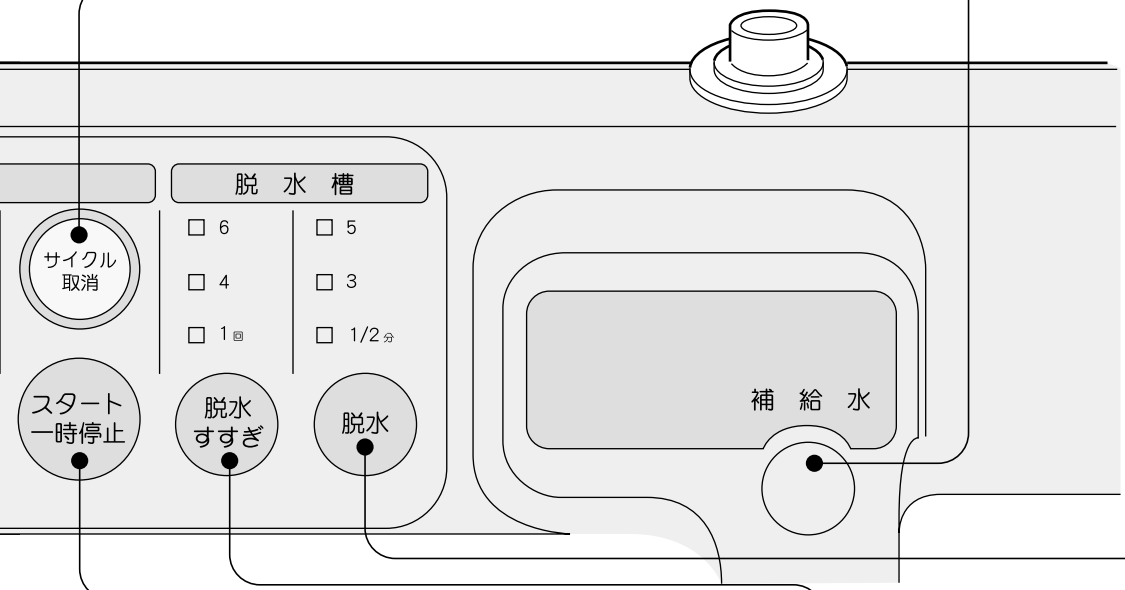
洗濯側のランプをまとめて取り消すときに押します。

- ボタンを押すと、「水流」「排水」のランプ以外は、すべて消えます。

補給水ボタン

水を追加するときに使います。

- 押している間、給水します。



各行程の終了時には、約12秒間ブザーが鳴ります。

ブザーの音が気になるときは

- 電源スイッチを「入」にしたあと、「スタート／一時停止」ボタンを３秒以上押すと、ブザーは鳴りません。
- 電源スイッチを「切」にすると、再びブザーを鳴らすことができます。

スタート/一時停止ボタン

洗濯側の運転をスタート、一時停止させるときに押します。

- スタートさせたときはブザーが短く、一時停止させたときはブザーが長く鳴ります。

脱水すすぎボタン

脱水槽でのすすぎのコースを選ぶときに押します。☞15

- 脱水と給水を繰り返す「脱水すすぎ」を行い、最後は自動的に「脱水」で終わります。
- 脱水すすぎの性能が気になる場合は、洗濯槽でのすすぎを行ってください。

脱水ボタン

脱水の時間を選ぶときに押します。☞15

- 時間経過とともにランプの点灯が移動します。

■脱水すすぎの回数と時間の目安

「脱水」→「給水」を1回（約４分）として、繰り返してすすぎます。

コース	使いかたの目安	時　間
6　回	念入りすすぎ	約25分
4　回	標準すすぎ	約18分
1　回	予備すすぎ	約4.5分

- 「１回」すすぎの初め約２秒間、給水を行いますが、これは給水量の確認用です。☞22
- 予備すすぎ：洗濯槽ですすぐ場合に、洗剤分を取るための脱水すすぎです。

■脱水時間の目安

洗濯物の種類	脱水時間
シーツ(木綿、タオル地)	３分または５分
アンダーシャツ(木綿) ワイシャツ(混紡)	３分
うすもの(化せん)	1/2分

お洗濯のしかた①（おすすめ「標準サイクル」でのお洗濯）

洗濯槽で「洗い」→「すすぎ」まで「標準サイクル」で自動運転。
脱水槽で脱水します。

準　備

1 排水ホースを排水口につなぐ。

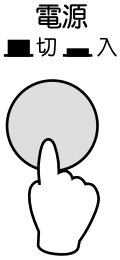
2 給水ホースを接続して水栓を開く。

☞26

3 アース線を接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。

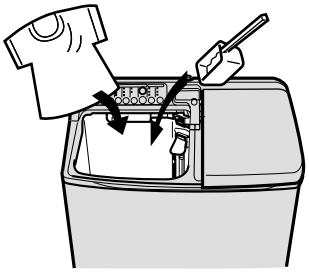
❶ 洗い→ すすぎ(洗濯槽)

1 電源スイッチを「入」にする



●「標準サイクル」が自動的にセットされます。

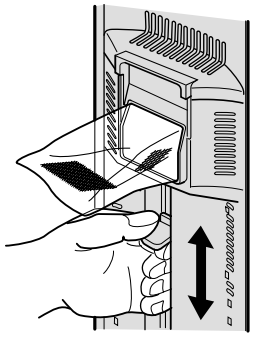
2 洗濯槽に洗剤、洗濯物を入れる



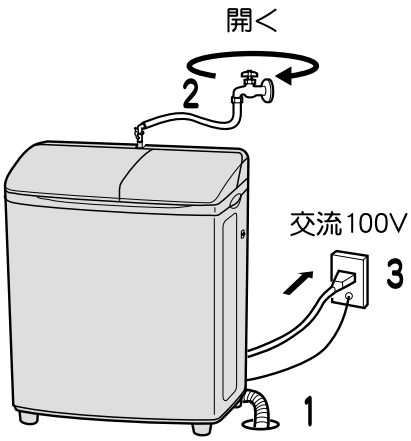
●漂白剤を使用する場合は、洗剤と一緒に入れて溶かしてください。

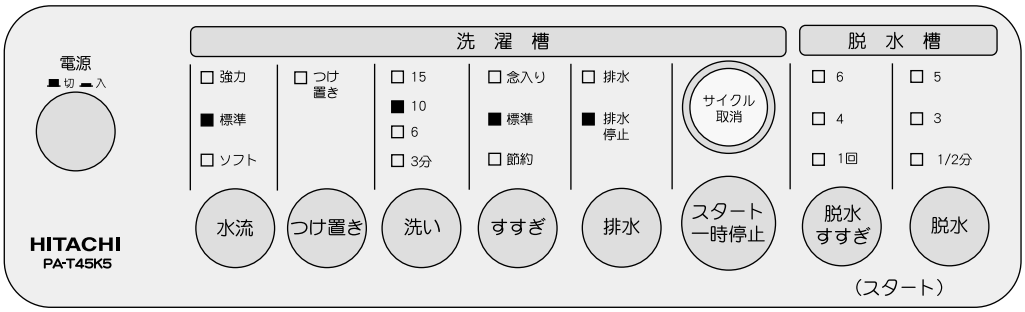
☞11 表3

3 水位切換をセットする



☞11 表3





お洗濯の目安

表1　水流と洗濯時間

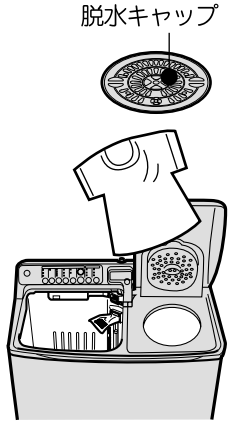
洗濯物の種類	洗濯時間	水　流	標準洗濯量
ひどい汚れ、厚物	15分	強力	4.5kg以下
麻・木綿など	10分	標準	
普通の衣類(下着など)	6分		
化せんなどの汚れの軽いもの	3分		
手洗い表示のある毛100%、毛混紡のニット製品、薄い化せん	3分	ソフト	1.2kg以下

●標準洗濯量はＪＩＳ（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。

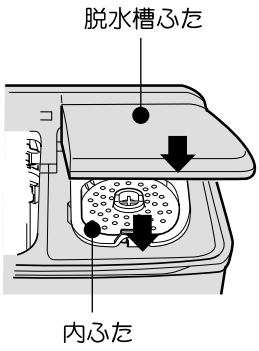
●普通の衣類では標準洗濯量の80%程度が適当です。

❷ 脱水(脱水槽)

1 洗濯物を脱水槽に均等に入れ、脱水キャップを水平に入れる



2 ふたを閉める



● 内ふた、脱水槽ふたを閉めます。

3 「脱水」ボタンを押す

● 脱水ボタンを1回押すと、3分間脱水します。

4 「スタート/一時停止」ボタンを押す

● すすぎ後の水は排水されません。排水するときは
☞14

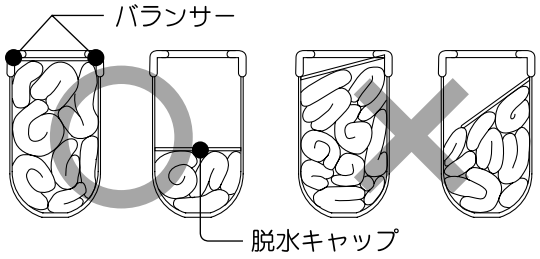
お洗濯が終わったら水栓を閉じてください。

■洗濯物の入れかたと、脱水キャップのセットのしかた

洗濯物の脱水槽への入れかた

洗濯物を脱水槽に均等に入れて、脱水キャップをバランサーの内側に水平に入れます。

● 振動が大きくなったり、洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。



脱水キャップのセットのしかた

脱水キャップを外周から水平に入れます。

● 脱水キャップを外すときは、中央を押し、外周に手を入れて引き出します。

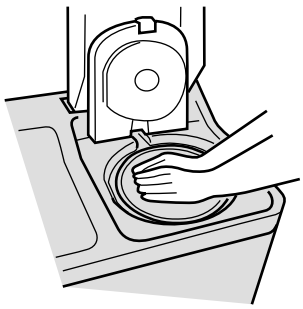
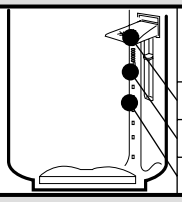


表2 洗濯物の重さ

洗濯物の種類	生地の種類	1枚当りの重量
くつ下(1足)	混　紡	約　50g
半そでアンダーシャツ	綿 100%	約　130g
ワイシャツ	混　紡	約　200g
バスタオル	綿 100%	約　300g
パジャマ上下	綿 100%	約　500g
シーツ	綿 100%	約　500g
タオルケット(薄手)	綿 100%	約　500g
作業着上下	混　紡	約　800g

表3 水位と洗剤量　洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。

標準洗濯量		水位	水量	洗剤量(水30Lに対し)	
				25g (濃縮)	40g (一般)
3.0～4.5kg		3	41L	34g	55g
1.5～3.0kg		2	36L	30g	48g
1.5kg以下		1	31L	26g	41g

● 水の飛びはねを防ぐため、洗濯量に合った水位をセットしてください。
● 洗剤を入れすぎると、すすぎ後のあわ残りの原因になります。

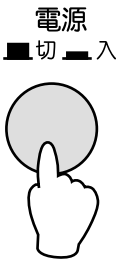
お洗濯のしかた ②（脱水すすぎ 自動コース）

洗濯槽で「洗い」のみ行い、脱水槽で「すすぎ」→「脱水」を自動運転します。
洗濯槽で次の洗いをするときや、水や時間を節約したいときに便利です。

● 脱水すすぎを行うときは、洗濯量を4.0kg以下としてください。

❶ 洗い(洗濯槽)

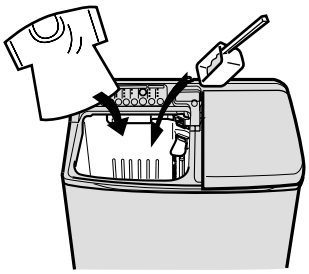
1 電源スイッチを「入」にする



●自動的に「標準サイクル」にセットされます。

2 「すすぎ」ボタンを押して、すすぎのランプを消す

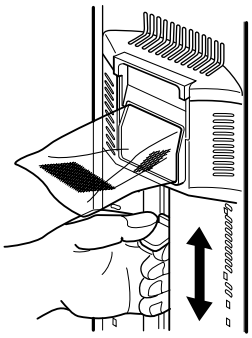
3 洗濯槽に洗剤、洗濯物を入れる



●漂白剤を使用する場合は、洗剤と一緒に入れて溶かしてください。

11 表3

4 水位切換をセットする



11 表3

■脱水すすぎの使用上のご注意

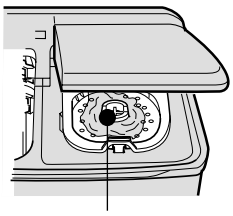
●脱水すすぎ中は、脱水槽側の排水が悪くなりますので、排水や注水すすぎを同時に行わないでください。

次の場合は、脱水すすぎをやめて洗濯槽ですすいでください。

■水道水圧が低いとき

●すすぎの水が「むだ水目安口」の流出面に流れ込まないとき

●給水量の調節のしかたは 22



「むだ水目安口」の流出面

■洗濯物に、水道水の赤さびなどが付着するとき

●赤さびの確認のしかた
４つ折りのガーゼか、白いタオルを水栓に当て、約２分間水を通します。布が黄ばむ場合は、赤さびが出ています。

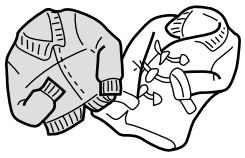
●赤さびは、水道管工事や、水道水を初めて使うとき、または長く使わなかったときなどに発生します。このときは、赤さびが出なくなるまで水を流してください。

●古い水道管の場合、赤さびが連続的に出ることがあります。このときは、脱水すすぎはできません。

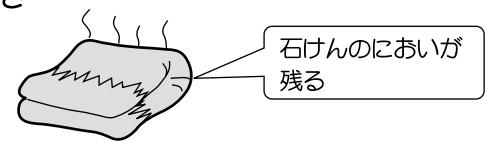
■石けん（天然油脂）を使うとき

■水道水が通りにくい洗濯物を洗濯したとき

●ジャンパーなど防水加工した物、厚手の物



■石けんのにおいや、糸くずの残りが気になるときなど脱水すすぎでは、すすぎが不十分と感じられるとき



■その他、脱水すすぎ性能が悪いと思われる場合

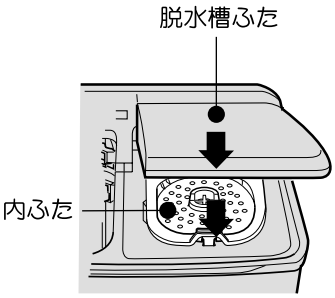
❷ 脱水すすぎ(脱水槽)

5「スタート/一時停止」ボタンを押す

1 洗い終わった洗濯物を脱水槽に移す

●脱水槽への入れかたは ☞11

2 ふたを閉める



●内ふた、脱水槽ふたを閉めます。

3「脱水すすぎ」ボタンを押す

●脱水すすぎボタンを1回押すと、4回「脱水すすぎ」を行います。☞9

●脱水と給水を繰り返す「脱水すすぎ」を行い、最後は自動的に「脱水」で終わります。

お洗濯が終わったら水栓を閉じてください。

■脱水時のご注意

⚠警告

脱水槽が止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない

●ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、使用を中止し、修理を依頼する

●けがの原因になります。

脱水のポイント

●くつ下やハンカチなどの小物は、飛び出しを防ぐため脱水槽の底の方に入れてください。

●脱水中に異常音がしたら、脱水を止め、洗濯物を均等に入れ直してください。

●排水をよくするため、脱水したあとで、洗濯槽の水を排水してください。

●洗濯物は脱水槽に均一に入れてください。均一に入れないと、振動が大きくなることがあります。

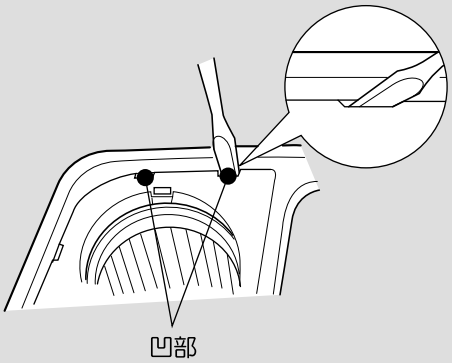
■脱水槽の外側に洗濯物が落ちたとき

1 電源プラグをコンセントから抜く。

2 脱水槽ハッチを外す。
●脱水槽ハッチとふち部の間にマイナスドライバーを差し込み、つめのかみ合い（凹部5か所）を外して、脱水槽ハッチを外します。

3 落ちた洗濯物を拾い上げる。
●脱水槽を押して手を入れると、拾いやすくなります。

4 外した脱水槽ハッチを取り付ける。
●手前側のつめが入るまで強く押し込んでください。

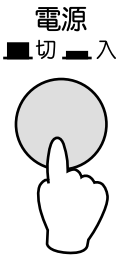


お好みでのお洗濯

洗濯槽での「洗い」、「すすぎ」と、脱水槽での「脱水すすぎ」、「脱水」を組み合わせて、お好みでいろいろなお洗濯ができます。

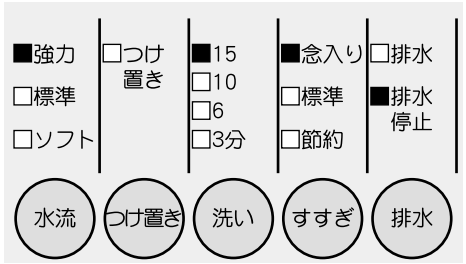
洗濯槽

1 電源スイッチを「入にする」



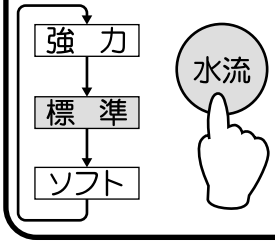
2 必要に応じて「サイクル取消」ボタンを押す

3 お好みのボタンを選ぶ

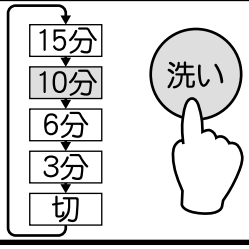


4 「スタート/一時停止」ボタンを押す

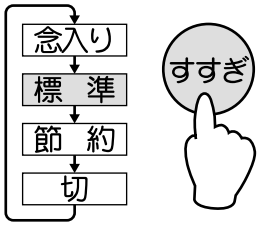
水流



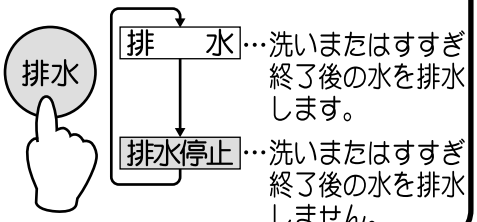
洗い



すすぎ



排水

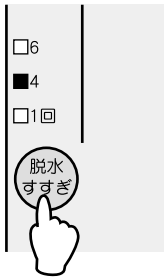


●ボタンを押すごとに表示が切り換わります。□は電源スイッチを「入」にしたときのランプ点灯を表します。

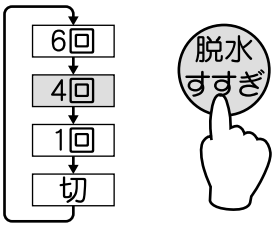
こんな場合に	いろいろなお洗濯	ボタン操作
お好みの内容でお洗濯するとき	**洗い→すすぎ→排水→脱水**	水流 → 洗い
洗濯槽で洗い、脱水槽で脱水すすぎをするとき	**洗い→脱水すすぎ**	サイクル取消 → 水流 → 洗い
洗濯液を２度使うとき ☞18	**洗いのみ**	サイクル取消 → 水流 → 洗い
洗濯槽ですすぐとき	**すすぎのみ**	サイクル取消 → 水流
脱水槽ですすぐとき	**脱水すすぎ**	
洗濯槽の水を排水するとき	**排水のみ**	サイクル取消
干す前に脱水するとき	**脱水のみ**	

脱水槽(脱水すすぎをするとき)

脱水すすぎの回数を選ぶ

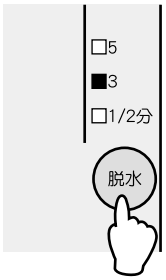


脱水すすぎ

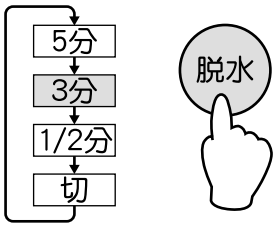


脱水槽(脱水するとき)

脱水時間を選ぶ

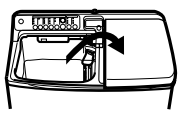
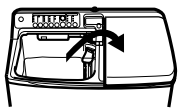
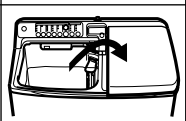


脱水



●ボタンを押すごとに表示が切り換わります。 ▭ はボタンを１回押したときのランプ点灯を表します。

（電源スイッチを「入」にしてから）

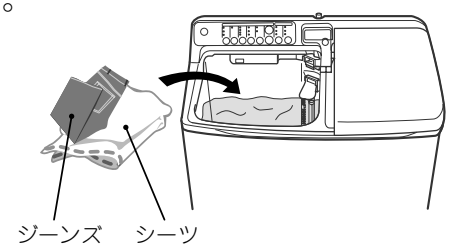
洗濯槽		脱水槽	説　明
すすぎ → 排水 → スタート 一時停止		脱水	洗濯物に含まれていた水が洗濯槽に残る場合は、「排水のみ」のボタン操作を行ってください。
→ スタート 一時停止		脱水 すすぎ	洗濯液は残ったまま停止します。
→ スタート 一時停止			洗濯液は残ったまま停止します。
→ すすぎ → スタート 一時停止			すすぎ液は残ったまま停止します。
		脱水 すすぎ	
→ 排水 → スタート 一時停止			
		脱水	

洗濯の仕上がりを良くするポイント

ご注意 ●取扱絵表示を確認してください。

洗濯槽へ衣類を入れるときは大物や水に浮きやすいものから先に入れる

●布の動きがよくなります。

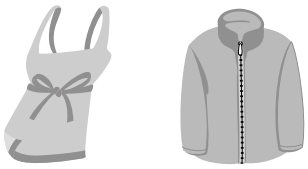


デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。
●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

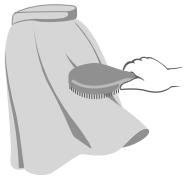
ひもは結んで、ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

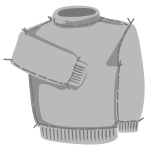


汚れのひどいものやしみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。
●汚れのひどい洗濯物は、あらかじめ洗濯液に浸しておきます。

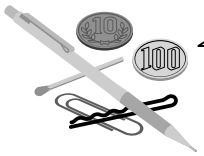
毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



シャープペンシルなどは取り除く（ポケットの中も確認する）

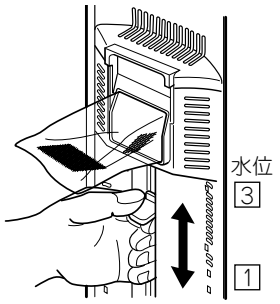
●衣類を傷めたり、槽の穴開きによる水漏れなどの故障の原因になります。



シャープペンシルやボールペンなどの鋭利なもの、マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

洗濯物の量に応じて、水位切換で水量を適切に調節する

●布を傷めずによい洗浄性能が得られます。
また、水と洗剤の節約および水の飛びはねの防止にもなります。



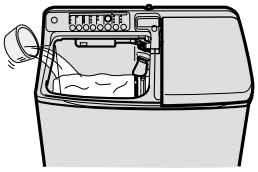
いろいろなお洗濯のしかた

風呂の残り湯などを使うとき

1 電源スイッチを「入」にする。

2 洗濯物に合った水位をセットする。

3 セットした水位に合わせて、残り湯を入れる。
- 50℃以下のお湯をご使用ください。



4 洗剤を入れ、洗濯物を入れる。

5 「スタート/一時停止」ボタンを押す。
- 所定の水量に達していない場合は、水道から給水されます。

ソフト仕上剤を使うとき

洗濯槽で「洗い→すすぎ」をしたあと「洗い」のみの設定でソフト仕上剤を使用してください。

1 「洗い→すすぎ」が終わったら、「サイクル取消」ボタンを押し、「洗い」を３分にセットする。
☞14

2 ソフト仕上剤を入れる。

3 「スタート/一時停止」ボタンを押す。

<ソフト仕上量の目安>

水　位	3	2	1
ソフト仕上剤量	27mL	24mL	21mL

- 水30Lに20mLの場合です。
- 濃縮タイプの場合は、表の1/3の量が目安です。

ご注意
- 「すすぎ」でソフト仕上剤を使用しないでください。注水すすぎが設定されているため、効果が落ちます。

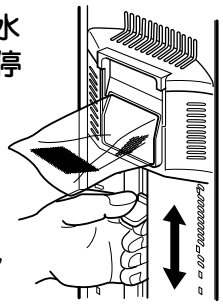
石けん(天然油脂)を使うとき

石けん(天然油脂)をご使用のときは、「脱水すすぎ」をしないで洗濯槽ですすいでください。

洗濯機で直接溶かす場合

1 「サイクル取消」ボタンを押し、「洗い」を3分にセットする。

2 設定したい水位より1段下の水位に合わせ、「スタート/一時停止」ボタンを押す。



3 かくはんが始まったら石けん(天然油脂)を入れる。

4 石けん(天然油脂)が溶けたら洗濯物を入れ、設定したい水位まで水を追加して洗濯を始める。

石けん(天然油脂)が溶けにくい場合

1 30℃位のぬるま湯を約5L(リットル)、別容器に用意する。

2 かき回しながら適性量の石けん(天然油脂)を少しずつ入れ、溶かす。

3 洗濯槽に洗濯液を入れる。

ご注意
- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを行ってください。すすがないと黄ばみや、においの原因になります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、溶け残った石けん分や石けんかすがホースや洗濯槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

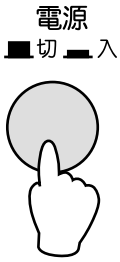
いろいろなお洗濯のしかた(続き)

つけ置き洗い

●つけ置き洗いをすると汚れ落ちがよくなります。

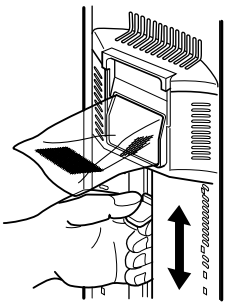
1分間洗い、7分間休止を3回繰り返し、24分間のつけ置き洗いをします。

1 電源スイッチを「入」にする。



2 洗剤を入れ、洗濯物を入れる。

3 洗濯物に合った水位をセットする。



4 「つけ置き」ボタンを押す。

- 「水流」「洗い」「すすぎ」の内容を変更するときは、それぞれのボタンを押して変更します。
- 「つけ置き」のときは、強力水流を選んでも標準水流になります。

5 「スタート/一時停止」ボタンを押す。

- 「つけ置き」洗いを行ったあと、設定された「洗い」「すすぎ」を自動で行います。
- 「つけ置き」洗いのみでやめるときは、「洗い」「すすぎ」ボタンを押し、それぞれのランプを消します。

ご注意

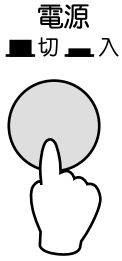
- 色落ちしやすい色物や、柄物はつけ置き洗いをしないでください。色が落ちたり、色移りの恐れがあります。

洗濯液を2度使うとき

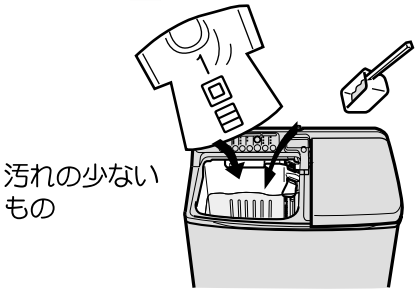
最初の洗濯物を「脱水すすぎ」ですすぎながら、次の洗濯物の「洗い」を行います。

- 洗濯量は、 4. 0kg以下でご使用ください。

1 電源スイッチを「入」にする。



2 「すすぎ」のランプを消して、1回目の洗濯物を洗いのみ行う。12



3 1回目の洗濯物を脱水槽に移し、「脱水すすぎ」を行う。13

4 2回目の洗濯物を洗濯槽に入れ、洗いのみを行う。

- 洗いが終わったら、脱水槽で「脱水すすぎ」を行います。

ご注意

- 「脱水すすぎ」を行っているときは、排水を同時に行わないでください。脱水側が排水しきれない場合があります。

ウール製品を洗うとき

1 洗濯物に合った洗剤を溶かし、洗濯槽に入れ、洗濯物を入れる。

- 毛、ニットの洗濯は約30℃のぬるま湯が適当です。
- 洗濯物は裏返しにして、市販のネットに入れ、洗濯液にしみこませてください。

2 洗濯物に合った水位をセットする。

3 「水流」「洗い」「すすぎ」ボタンを合わせ、「スタート/一時停止」ボタンを押す。

- 汚れのひどいものは、「つけ置き」洗いをすると効果があります。

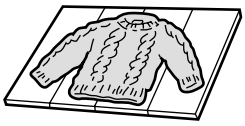
〈お洗濯の目安〉

洗　い	水位	3 2	0.7～1.2kg 0.7kg以下
	水　流		ソフト
	時　間		3分
すすぎ	洗濯槽で すすぐ		節約

4 洗濯物を脱水槽に移し、脱水する。

- 脱水時間は「1/2分」に合わせてください。

5 形くずれしないように、風呂のふたなどを使って平干しする。



■洗えるもの

手洗イ …表示のある毛100%
毛混紡のニット製品

次のものは洗わないでください。

- 絵表示がドライのみで手洗イ表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材。
  （カシミヤ、アンゴラ、モヘヤなど）
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

毛布を洗うとき

1 合成洗剤を溶かし洗濯槽に入れ、毛布を入れる。

- 毛布のふちどり部など汚れのひどい部分は手でもみ洗いしてください。

2 洗濯物に合った水位をセットする。

3 「洗い」「水流」「すすぎ」ボタンを合わせ、「スタート/一時停止」ボタンを押す。

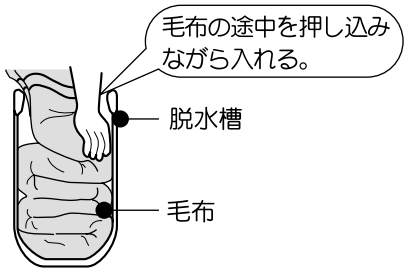
- 洗濯中に毛布が浮き上がった場合は、洗濯液に押し込んでください。

〈お洗濯の目安〉

洗　い	水　位	3
	水　流	標準
	時　間	6分
すすぎ	洗濯槽で すすぐ	標準

4 毛布を軽く絞りながら脱水槽に移し、脱水する。

- 脱水時間の目安は3分です。
- 脱水キャップをご使用ください。
  脱水キャップのセットのしかたは 11



■洗えるもの

手洗イ …表示のある毛布
素　材…化学せんい100%
大きさ…シングルサイズのもの
重　さ…2.0kg以下

- 電気毛布は洗えないものがあります。
  電気毛布の取扱説明書をご覧ください。
- 電気毛布のお洗濯には、洗濯ネットをご使用ください。

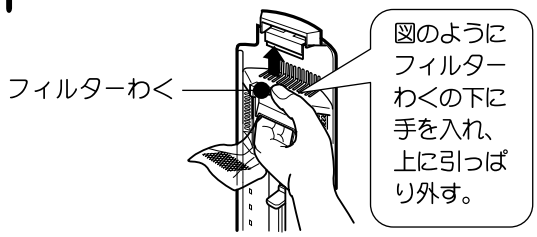
お手入れのしかた

長期間使用しますと排水弁に、糸くず、どろなどが付着し、水漏れの原因になりますので、月に一度の割合で定期的にすすぎフィルターおよび排水弁部の清掃をしてください。

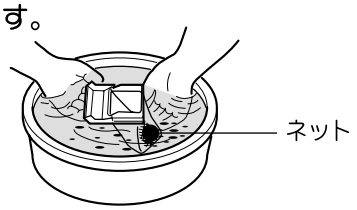
糸くずフィルター

●糸くずは湿っているときの方が、簡単にとれます。

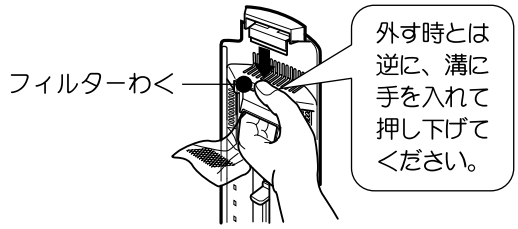
1 フィルターわくを外す。



2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落す。



3 フィルターわくを元に戻す。



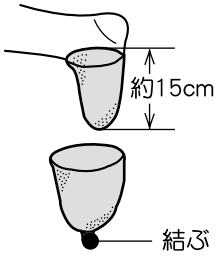
ネットが破れたとき(糸くずフィルターは消耗品です。)

ネットが破れたときは、販売店でお買い上げください。28

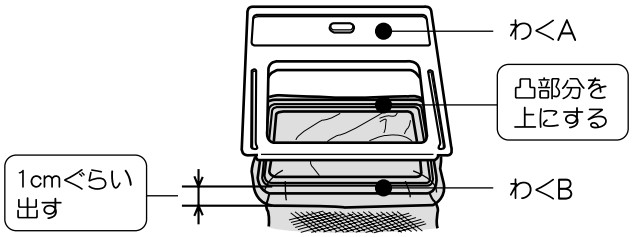
ナイロンストッキングも次の方法で利用できます。

1 ストッキングの先を約15cm切る。

●筒状の部分を用いるときは、端部を結んでください。

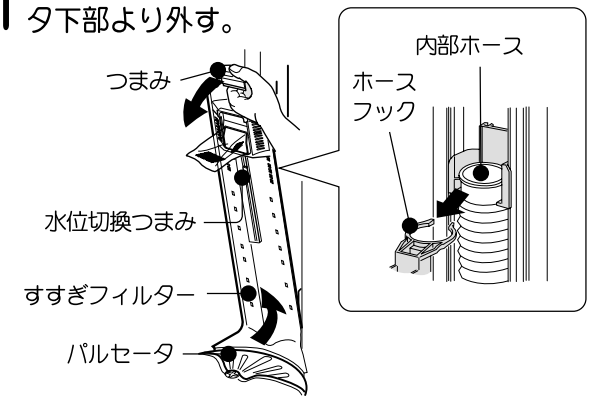


2 わくBをストッキングの中へ入れ、わくAにはめ込む。



すすぎフィルター

1 つまみを手前にひっぱり、傾けながらパルセータ下部より外す。



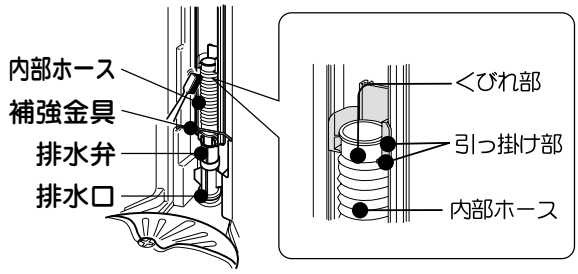
2 「排水」の状態にしてから電源プラグをコンセントから抜き、排水弁や内部ホースについた糸くず、排水口の砂やどろを取り除く。

清掃のしかた

●歯ブラシなどでこすり水で洗い流してください。

●内部ホースが外れたときは、内部ホースのくびれ部を引っ掛け部の2つの突起の間に確実に取り付けてください。正しく接続しないと水が止まらない場合があります。

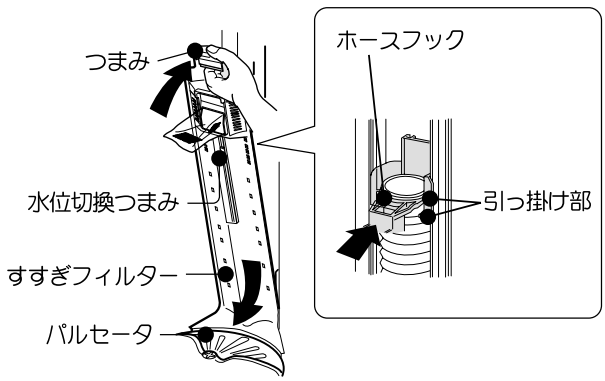
※排水弁や内部ホースを清掃中に補強金具が外れた場合は、下図の位置(洗濯槽の一番下の穴)に補強金具を差し込んで取り付けてください。



3 パルセータの下側にすすぎフィルターを傾けながら差し込む。

●水位切換つまみのホースフックを引っ掛け部の2つの突起の間に合わせて差し込んでください。

●すすぎフィルターのつまみをカチッと音がするまで押し込んでください。

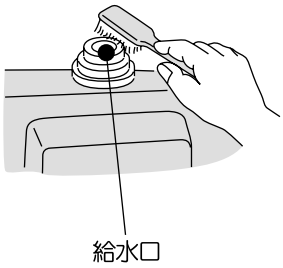


給水口

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
（外しかたは ☞26 ）

2 給水口の金網にたまったごみを、歯ブラシなどで取り除く。
- ごみが取れにくいときは、金網を外して掃除します。



ご注意
- 金網は元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体

本体やパネル部の汚れは、湿った柔らかい布でふき取ってください。

⚠ 警告

お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
- ショート・感電の原因となります。

ご注意
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。

凍結の恐れのあるとき

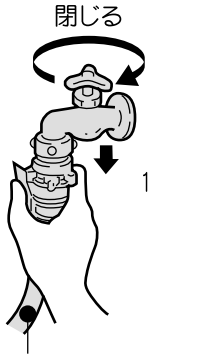
1 水栓を閉じ、給水ホースを外す。
（外しかたは ☞26）

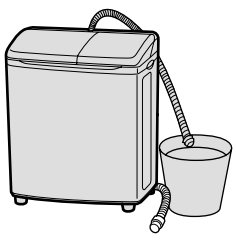
2 給水ホースをたるまないように、下に向ける。

3 電源スイッチを「入」にする。

4 「スタート／一時停止」ボタンを押して約30秒間運転する。
- 給水ホース内の残水を抜きます。

5 洗濯槽内の残水を排水する。





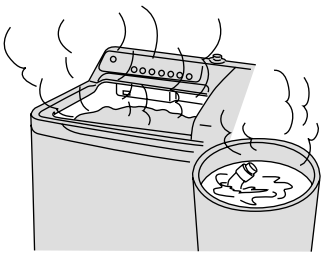
6 「排水停止」で約10秒間運転をし、電源スイッチを「切」にする。
- 排水弁を確実に閉じるためです。

もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約40℃程度のお湯につける。

2 洗濯槽に40℃程度のお湯を約２Ｌ入れ、10分程度放置する。

3 給水ホースを水栓に接続し、洗濯機が給水、排水するか確認する。

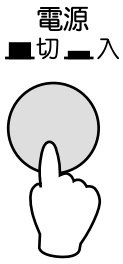


給水量の確認のしかた

確認のしかた

1 水栓をいっぱいに開く。

2 電源スイッチを「入」にする。



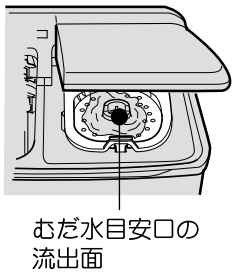
3 脱水槽ふたを開ける。

4 「脱水すすぎ」ボタンを「1 回」にセットする。

- 初めに 2 秒間給水しますので、次の要領で給水量を確認します。

5 「むだ水目安口」の流出面より給水の水が流れ込むことを確認する。

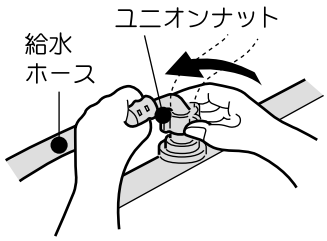
- 4 の操作を何度か行い、確認してください。
- 給水量が足りない場合は右の方法で給水弁で調節します。



水道水圧が低いとき(流量不足のとき)

流量を調節している弁組立を取り外します。

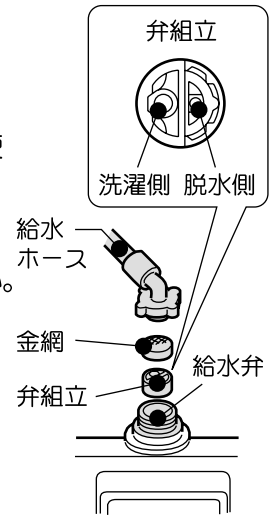
1 給水ホースを外す。
(外しかたは 26)



2 給水弁の金網と、弁組立の凸部をつまみ、弁組立を外す。

- 取り外した弁組立は、使用場所によって水圧が高くなった場合に必要です。
大切に保管してください。

3 給水弁に金網を取り付け給水ホースを接続する。



ご注意

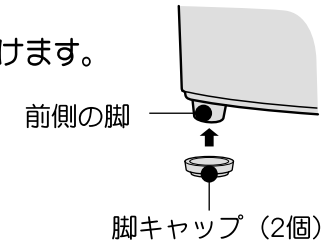
- 弁組立を外しても「むだ水目安口」の流出面より流れ出ない場合は、水道水圧が低くすすぎが不十分となりますので、「脱水すすぎ」はしないで洗濯槽ですすいでください。

据え付け

初めてお使いになるとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場の性能テストの残水です。
開梱時ほこりが付いていることがありますが、これは倉庫保管時に付いたものです。

洗濯機の据え付け

乾燥した風通しのよい、水平でしっかりした床に据え付けてください。
洗濯機が、がたつく場合は付属の脚キャップ(２個)を前側の脚に取り付けます。



ご注意

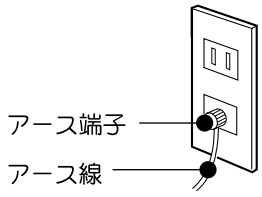
- 直射日光の当たる場所は避けてください。
  洗濯機の部品の変形、変色の恐れがあります。

アース線の取り付け

⚠ 警告

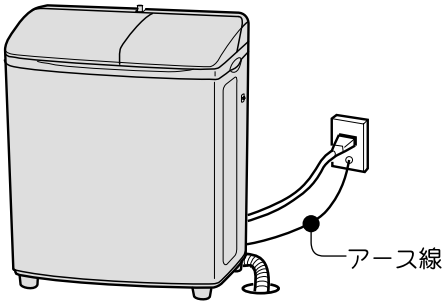
アースを取り付ける。

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
  アースの取り付けは販売店にご相談ください。



■アース線は取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断機の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを行ってください。



アース端子がある場合

アース線をアース端子に取り付けてください。

アース端子がない場合

アース工事をしてください。

- 電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。

ご注意

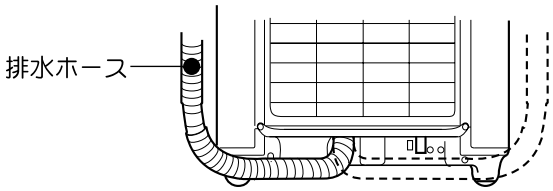
次のようなところには、アース線を接続しないでください。(法令などで禁止)

- ガス管、電話線、避雷針、水道管
  水道管は途中から塩ビ管になっている場合がありますので避けてください。

据え付け(続き)

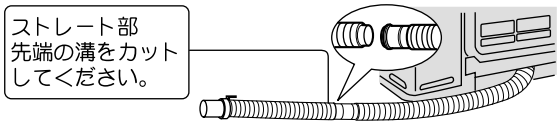
排水ホースについて

排水ホースは、洗濯機の後ろ側から出ています。
排水ホースは左右に引き出せますので、排水場所にあわせてご使用ください。



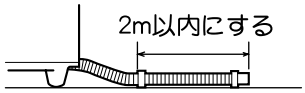
■ホースが長い場合

ホースが長く余る場合は、ホースの途中にストレート部がありますので、ナイフなどでカットしてください。



■排水ホースを延長する場合

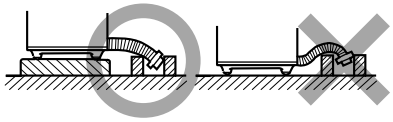
延長する部分の長さは2m以内にしてください。



ホースの延長には、別売り部品の排水ホース（部品番号KW-50K1 023）をお勧めします。28

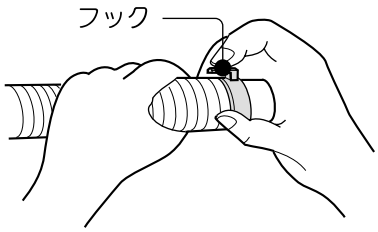
■排水ホースの途中が持ち上がる場合

洗濯機を台の上において、排水の流れをよくしてください。



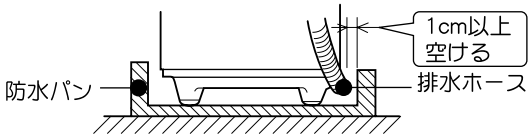
■フックが当たって、排水ホースが排水口に差し込めない場合

フックを回しながらひっぱって外します。



■防水パンと組み合わせる場合

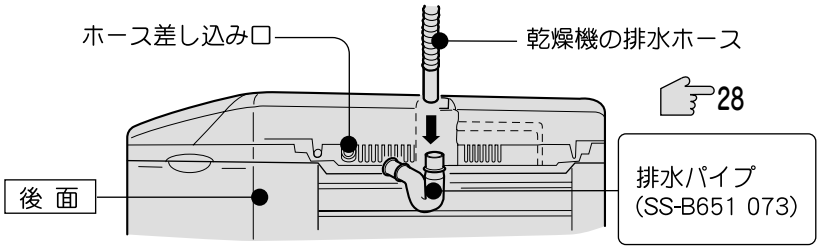
別売りの防水パンを使う場合は、排水ホースがつぶれないように防水パンと排水ホースの間を1㎝以上空けてください。



除湿形衣類乾燥機と組み合わせるとき

除湿形衣類乾燥機用のホース差し込み口は洗濯機の後ろ側から出ています。
別売り部品の排水パイプ(SS-B651 073)をパネル後面右側(脱水槽側)のホース差し込み口に差し込み、これに乾燥機の排水ホースを差し込みます。

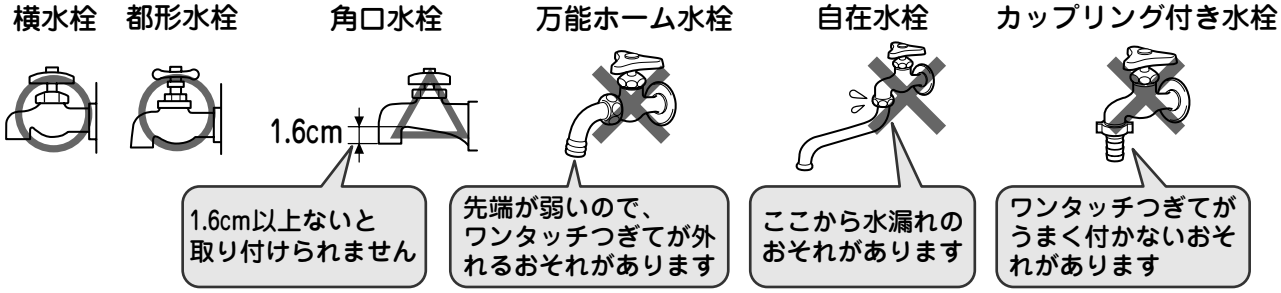
- ホースが長すぎる場合は、適当な長さに切ってください。
- 乾燥機の排水ホースをひっぱってみて、簡単に抜けないことを確認してください。



ワンタッチつぎての取り付け

■ワンタッチつぎてを使用する場合の水栓について

●横水栓、都形水栓など、適した水栓を使用してください。
適さない水栓にワンタッチつぎてを使用すると、水漏れするおそれがあり、保証はできません。
自在水栓は使用できません。

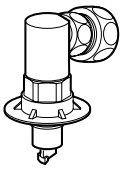


■ワンタッチつぎてを使用できない水栓の場合

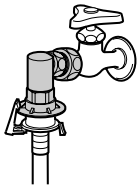
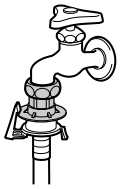
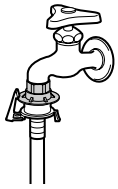
●給水栓ジョイント(オートストッパー付)CB-J6

オートストッパー付水栓部品を使用してください。給水ホースが外れると、自動的に給水をストップし、水漏れを防止します。
取り付け方法は、部品の取扱説明書をご覧ください。

※右記以外の給水栓部品以外は使用しないでください。ツバがないと外れて水漏れするおそれがあり、保証はできません。



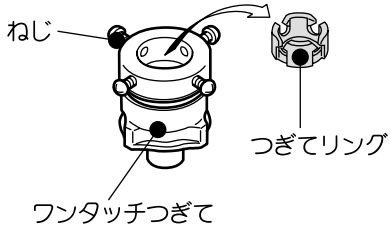
給水ホースの接続例

万能ホーム水栓・ツバのない全自動洗濯機用水栓	自在水栓	カップリング付き水栓
		

■ワンタッチつぎての取り付けかた

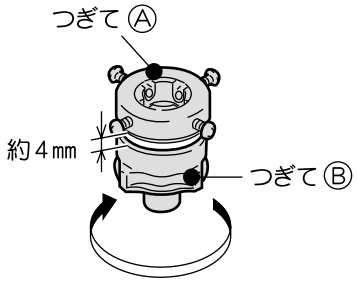
1 水栓の直径を確認する。

●水栓の直径が２㎝以上の場合は、ねじをゆるめて中のつぎてリングを外します。

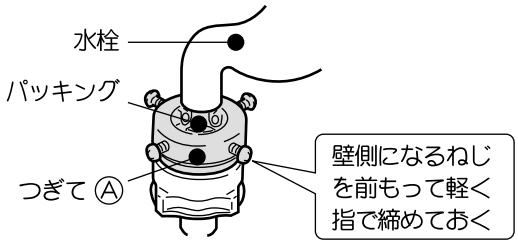


2 つぎてⒶとⒷとのすき間が約４㎜あることを確認する。

●４㎜以下のときは、つぎてⒷを矢印方向に回して、調節します。固いときはそれ以上回さないでください。

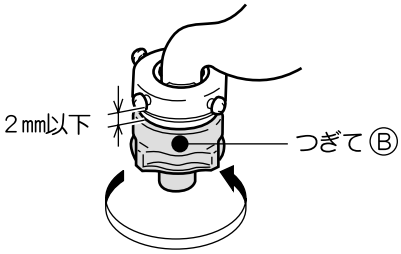


3 つぎてⒶのパッキングを水栓にまっすぐ押し付けながら、４本のねじを均等に締めつける。



4 つぎてⒷを矢印方向に回して、つぎてⒶとⒷのすき間が約２㎜以下になるまで締めつける。

●試運転をして、水漏れする場合や、長年使用して水漏れした場合には、さらに締めつけてください。



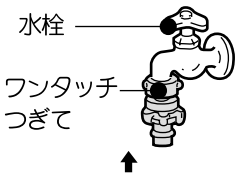
据え付け(続き)

給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

■取り付けかた

1 スライダーを指で押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む。



2 スライダーを離したとき、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。
- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

1 水栓を閉じる。

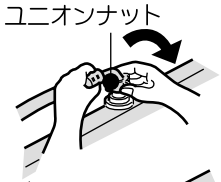
2 「スタート／一時停止」ボタンを押して、約５秒間運転する。
- 給水ホースを外すときの水はねを防ぐためです。

3 ロックレバーを押した状態で、スライダーを指で押し下げながら給水ホースを外す。

本　体

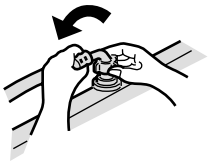
■取り付けかた

1 ユニオンナットを給水口に締めつける。



2 給水ホースとユニオンナットを矢印の方向に回し、さらに締めつける。

3 ユニオンナットを押さえ、給水ホースだけを矢印の方向に戻す。



4 2 、3 の動作を繰り返し、給水ホースが容易に動かなくなるまで締めつける。
- ユニオンナットを締めつけないと、水漏れします。

■外しかた

水栓から外して、ユニオンナットをゆるめて外します。

給水ホースの延長または短縮

洗濯機と水栓の距離に合わせて延長できます。
延長用給水ホース(別売り)を使用してください。

長さ１m用：部品番号KW-S451 618
長さ２m用：部品番号KW-S451 619
長さ３m用：部品番号KW-S451 620

- 洗濯機と水栓の距離が近くて、短い給水ホースを使いたいときには、別売りの0.5m給水ホース(部品番号PA-T45K2 016)をご利用ください。

- 延長または短縮は作業が不完全ですと水漏れしますので、販売店に依頼してください。(延長または短縮は有料です)

修理を依頼される前に

■異常報知について

●次のようなときには、ランプの点滅とブザーでお知らせします。

ランプの点滅	お知らせの理由	点検するところ	運転を再開するとき
洗いのランプ ■15 ■10 ■6 ■3分	12分たっても満水にならないとき	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり、断水したりしていませんか。 ●給水口の金網にごみがたまっていませんか。	●異常のところを直し「スタート/一時停止」ボタンを2回押します。
排水のランプ ■排水 ■排水停止	5分たっても排水が終わらないとき	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースの途中が持ち上がっていませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水弁が詰まっていませんか。	

ご注意 ●ブザーは初め15秒間、ランプの点滅は最長15分間続きます。この間に異常のところを直さないと電源スイッチが自動的に切れます。

■こんなときは故障ではありません

症　状	点検するところ	症　状	点検するところ
運転しない	●ブレーカーが「切」になっていませんか。 ●プラグとコンセントが接触不良になっていませんか。 ●パルセータの周囲の残水が凍結していませんか。 ☞21	脱水ができない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●落ちた洗濯物が排水口をふさいでいませんか。 ●脱水槽の回りが泡でいっぱいになっていませんか。 ●排水ホースの途中が持ち上がっていませんか、また2m以上延長されていませんか。
脱水槽が動かない	●脱水槽ふたが閉まっていますか。 ●脱水槽の外側に洗濯物が落ち、軸に巻きついていませんか。（くつ下など）☞13	洗濯水がホースから漏れる	●排水弁や排水口部に糸くず、砂や泥がたまっていませんか。 ☞20
排水できない	●すすぎフィルターが糸くずで詰まっていませんか。 ☞20 ●排水ホースがつぶれていませんか。	満水にならない 給水しない	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の金網にごみがたまっていませんか。 ☞21
		糸くずフィルターから水が出ない	●水位を「1」で運転する場合は、糸くずフィルターから水が流れ出ないときがあります。

修理を依頼される前に(続き)

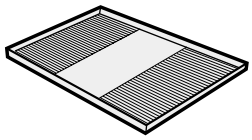
■次の場合は異常ではありません

症　状	原　因
初めて使用するとき、排水ホースから水が出る。	● 工場の性能テスト時の残水です。
給水中に給水口部より「シャー」という音がする。	● 給水時の音です。
運転中停電した場合、再び通電しても運転が再開しない。	● 運転中に停電した場合、再び通電しても運転は再開しません。 最初からセットし直してください。
バケツなどで給水しても、排水されてしまう。	● 排水の途中でスイッチが切れると、排水バルブが閉じません。 ➡ 電源スイッチを「入」にしてから、水を入れてください。

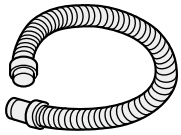
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください

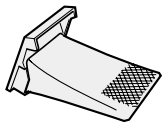
■洗濯機用トレー
(YT-2)
希望小売価格
7,000円(税別)



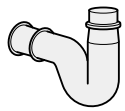
■延長用排水ホース(約80cm)
(KW-50K1 023)
希望小売価格
800円(税別)



■糸くずフィルター
(NET-T45H5)
希望小売価格
400円(税別)



■ 排水パイプ
(SS-B651 073)
希望小売価格
400円(税別)

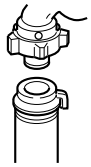


■L形給水つぎて
(部品番号PF-4100 029)
希望小売価格
390円(税別)

●給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。

■付属ホースつぎて
(部品番号PF-4100 630)
希望小売価格
600円(税別)

●洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。



●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電源、周波数)による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間:お買い上げ日から1年間です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☞30にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しては、部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

27ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯機
型　　式	ピーエー ティー　ケイ PA-T45K5
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、ベルトなど)が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか?	●脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて) ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL　0120-1454-58

(受付時間) 9:00～17:30(月～金)
土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ　http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.htmlまたは 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 **ボタンより入力画面にお進みください。**
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
●修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】（本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）

【設計上の標準使用期間】　7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

（社）日本電機工業会自主基準HD-116-5による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03～0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回／年	
注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

（経年劣化とは）

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

仕　様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

種　　類	自動電気洗濯機	標準脱水すすぎ容量	4.0kg	外形寸法	幅750mm×奥行434mm×高さ938mm
電　　源	100V　50/60Hz共用	標準水量	（3）41L	本体総質量	約24kg
洗濯方式	うず巻き式		（2）36L	水道水圧	0.03～0.8MPa(0.3～8kgf/㎠) 脱水すすぎ時は0.1～0.8MPa (1～8kgf/㎠)
標準洗濯容量	4.5kg		（1）31L		
標準脱水容量	5.0kg	標準使用水量	洗濯槽側　190L 脱水槽側　95L	消費電力 50Hz/60Hz	洗濯側330/380W
					脱水側140/150W

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　**電話（　　）　ー**

ご購入年月日　　**年　月　日**

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111